

図書館便り

図書館長あいさつ

世界の広がり

図書館長 藤 居 岳 人（一般教養）

今年度、図書館長を担当している藤居です。自分は社会科の教員なので、今まで図書館には大変お世話になってきました。蔵書の貸出はいまでもありませんが、もっとも便利だと感じているのは、本校図書館を通じて他大学の図書館の文献を複写できたり、書籍の現物を借用できたりする点です。それによって、都会とは決まっていきたい阿南の地で、図書館を通じて自分の世界が広がるのを実感することができています。また、これは本校図書館ではありませんが、たとえば国立国会図書館デジタルコレクションなどのWebサイトでは江戸時代の貴重な文献史料を手軽に見ることができるようになっていて、わざわざ東京まで行く必要もなくなってきました。この阿南の地にいながら時空間を超える経験ができるのは図書館のおかげです。

平山校長先生からは「学生がわくわくする図書館に」といわれていて、自分が図書館から得られたわくわく感を少しでも学生さんにも実感してもらえるように今後とも活動してゆきます。

教員推薦図書

先生のおすすめの本を紹介してもらいました!!

【化学コース】 中村 厚 信

神は数学者か ～万能な数学について～
マリオ リヴィオ 著



本書は宇宙物理学者である筆者が、数学がなぜ宇宙を解き明かす手段として優れているかについて多くのエピソードを交えて書かれた本です。ティマイオスを書いたプラトン、初めて数学を自然現象の説明に用いたアルキメデス、宇宙の書は数学という言語で書かれていると考えたガリレオ、物質世界を数学で体系化しようとしたデカルト、そしてプリンキピアを書いたニュートンへと続きます。その後も話は二転三転して読者を飽きさせません。

【一般教養】 浮田 卓 也

一冊でわかる理系なら知っておきたい数学の基本ノート
[線形代数編]
大竹 真一 著



3年生で習う数学Cの内容である線形代数（特に行列）について、とても易しく具体的に書かれている本。
具体的な計算例がたくさん書かれているし、初めて勉強するときにつまずきやすい箇所について丁寧に説明されている。
口語体で書かれていて、数学が苦手な人でも気楽に読めるように工夫されている。数学Cが苦手なので復習したいという人にも、3年生で習う数学Cを予習したいという人にもおすすめ。

職員推薦図書

図書館職員のおすすめ本を紹介します!!

このゴミは収集できません 滝 沢 秀 一 著



日本のゴミの一人あたりの排出量は世界1位です。近年では、プラゴミや大量廃棄が問題となっています。皆さんはゴミの分別がきちんとできていますか？
本書はゴミ清掃員のあるあるを書いていますが、ゴミ問題についてもしっかり学ぶことができると思います。著者曰く、ゴミはその人を表すものなので、しっかりとゴミの分別をし、極力ゴミを出さない生活を心がけていきたいですね。
閲覧室 518.54||Ta73

若い人のための10冊の本 小 林 康 夫 著



読書が好きな人も、嫌いな人も、何を読めばいいかわからなくなる時はありませんか？
本書は、10代の若い世代へ向けたブックガイドです。本の紹介だけでなく、10代の今しかできない本の読み方を教えてくれる、そんな本です。紹介されている本のいくつかは図書館にも所蔵しているので、ぜひ、図書館へ来て読んでみてください。人生を変えるようなすてきな出会いがあるかもしれません!!
新書・文庫コーナー 019.5||Ko12

図書館からのお知らせ



※現在、一般の方はご利用いただけません。ご了承ください。

開館時間 ●平 日 9時～19時（休業期間中は、9時～17時）
●土曜日 11時～17時（休業期間中は、休館）
●日曜日・祝日 休館

★図書館は保護者の方、一般の方もご利用になれます。
入館を希望される場合は、身分証明書（運転免許証など）をご持参ください。

貸出冊数 5冊まで（休業期間中は、10冊まで）

貸出期間 15日間（休業期間中は、延長）

★館内資料の文献複写（著作権法の範囲内での有料複写）や、DVDコーナーもご利用いただけます。
★詳しくは図書館までお問い合わせください。

TEL 0884-23-7106 E-mail tosho@anan-nct.ac.jp

★ホームページにて、蔵書検索や利用案内、図書館開館カレンダーなどご利用いただけます。

URL <https://www.anan-nct.ac.jp/facility/library/>



ビブリオバトル開催!!

図書館長の藤居です。上述の挨拶で「学生がわくわくする図書館に」という目標を掲げ、その実現に向けてビブリオバトルを企画してみました。ビブリオバトルとは、簡単に言えば書評大会です。ルールは以下の通り。

- ① 各自が自分の気に入った本を持参し、5分で内容や魅力を紹介する。
- ② 2～3分で質問やディスカッションを実施する。
- ③ 最後は参加者の投票で「チャンプ本」を決定する。

第1回は5月24日(月)に教員4名がバトルとなって実施しました(ギャラリーは教員1名)。次に第2回は6月30日(水)に教員5名をバトルとして開催しました(ギャラリーは教員1名、学生13名)。それぞれ紹介された本とチャンプ本は別表の通りです(★はチャンプ本)。

●第1回(2021.5.24 17:00~18:00) アクティブラーニング室サウス

	バトルー	紹介本
	井上 貴文 先生	R.H.R.アンホルト『理系のための口頭発表術一聴衆を魅了する20の原則』(講談社ブルーバックス、2008年)
★	太田 健吾 先生	櫻井 武『睡眠の科学 なぜ眠るのかなぜ目覚めるのか』(講談社ブルーバックス、2017年)
	内野 翔太 先生	ドン=エシグ『1分間でやる気が出る146のヒント』(ディスカヴァー・トゥエンティワン、2013年)
	藤居 岳人 先生	中村 哲『アフガニスタンの診療所から』(ちくま文庫、2005年)

●第2回(2021.6.30 16:10~17:00) アクティブラーニング室ノース

	バトルー	紹介本
	井上 貴文 先生	竹内 一郎『あなたはなぜ誤解されるのか』(新潮新書、2021年)
	内野 翔太 先生	小林 牧人・藤沼 良典『理系研究者がハッピーな研究生生活を送るには』(恒星社厚生閣、2021年)
★	太田 健吾 先生	ジョン=レイティ・エリック=ヘイガーマン『脳を鍛えるには運動しかない』(NHK出版、2009年)
	藤居 岳人 先生	藤沢 周平『蟬しぐれ』(文春文庫、1991年)
	伊丹 伸 先生	アンデシュ=ハンセン『スマホ脳』(新潮新書、2020年)

もともとビブリオバトルは、京都大学の学生だった谷口忠大氏が始められて、その後、大学や高校などの学校のほか、公立図書館や書店などでも興味深いイベントとして広まっています。YouTubeにはさまざまなビブリオバトル大会の様子がアップされているので、雰囲気を知りたい方は見てみてください。ビブリオバトルの趣旨は「本を通して人を知る」とのことで、実際にやってみると、確かに自分のぜんぜん読まないジャンルの本が紹介されて「こんな本があったのか」という発見や、「この先生、こんな本を読んでおられるんだ」というちょっとした驚きがあってけっこう楽しいイベントになりました。

特に第1回も第2回もチャンプ本になったのは情報コースの太田先生が紹介なさった本でしたが、紹介されていた本がおもしろそうだっただけでなく、太田先生のプレゼンテーションが圧倒的な出来で感心しました。こちらが「レジュメや原稿を用意せずにプレゼン勝負をお願いします」と事前に先生にお伝えしたときに、「自分のもっとも苦手な方法です」とおっしゃっていたにもかかわらず、いざ蓋を開けてみると非常に巧みなプレゼンで、太田先生に対する見方が変わりました。まさしく「本を通して人を知る」の体験ができました。

できれば月1回のペースで、後期には今度は学生にバトルになってもらって第3回のビブリオバトルを実施したいと思います。このような機会を通して、学生たちによりいっそう本に親しんでもらい、図書館を利用してもらう契機になればよいと考えています。

～第2回ビブリオバトルにギャラリーとして参加して～



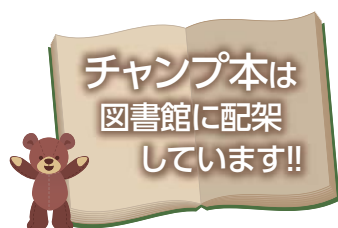
2Z 増金愛一郎

わたしは、図書委員ということもあって今回のビブリオバトルにギャラリーとして参加しました。一年生のときに日本語総合の授業で一度経験があるだけにバトルーの先生たちはどのようなプレゼンをしてくれるのだろうとわくわくしていました。興味深い本を知れたことはもちろん、その場で考える細かい言葉選びや、問の取り方、視線、本の中身をどれほど明かすか、などからバトルーたちの緊張感や人間性などが伝わってきてとても面白かったです。



4M 水口 優

自分の考え、価値観を相手に伝えるようにプレゼンする。今回のビブリオバトルでは、バトルーの先生方のプレゼン力の高さに驚かされました。本から得た情報をそのまま相手に伝えるのではなく、日常生活から連想される例えを用いた、分かりやすく伝える工夫が随所で見受けられました。本から得られる知識の豊富さを改めて実感しました。次回は学生がバトルーを務めるということで、本に親しみをもちつきかけにできればと思います。



★第1回チャンプ本★

『睡眠の科学 なぜ眠るのか なぜ目覚めるのか』
新書・文庫コーナー 080ⅡブルーパⅡ2026

★第2回チャンプ本★

『脳を鍛えるには運動しかない!』
閲覧室 498.39ⅡR17

